YAMAZEN

Qriom キュリオム
Quantum Leap for Curiosity

HDMI端子付き

SD/USB DVDプレーヤー

取扱説明書(保証書付)

DVP-CH40D2(B)

DVD VIDEO　DVD R　DVD RW　HDMI

COMPACT disc　COMPACT disc DIGITAL AUDIO　2

商品に関するお問い合わせ

キュリオムサポートセンター

ナビダイヤル **0570-00-9106**

受付時間:
月～金 午前１０時～午後５時３０分
（土・日・祝祭日・年末年始を除く）
※ナビダイヤルは一部の電話では
ご利用になれない場合がございます。
メールでのお問い合わせ：
E-mail：support@qriom.com
ホームページ：http://www.qriom.com

お買い上げいただきありがとうございました。
なお、この取扱説明書（保証書付）は､大切に保管してください。
万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、きっとお役に立ちます。

発売元： 株式会社 山善 家庭機器事業部 〒110-0015 東京都台東区東上野2丁目1番11号サンフィールドビル5階

MADE IN CHINA

目次

安全上のご注意・・・

安全上のご注意

⚠ 警告

禁止 本体の上に水の入った花瓶や重いものはのせない ● こぼれた場合火災や故障の原因となります。	プラグを抜く お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く ● ショートや感電、けがのおそれがあります。
禁止 移動の際は、本体に振動や衝撃を与えない。また電源プラグはコンセントから抜く ● 故障、感電の原因となります。	禁止 電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない ● 火災.感電.ショートの原因となります。
禁止 電源コードを傷付けたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねて使用したりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない ● 電源コードが破損し、火災.感電の原因になります。	

⚠ 注意

指示に従う 電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く ● 感電やショートして発火することがあります。	プラグを抜く 使用時以外は　電源プラグをコンセントから抜く ● 絶縁劣化による感電や漏電により火災.やけど.けがの原因になります。
禁止 子どもだけで使用させたり、乳幼児の手の届くところで使用しない ● けがや感電の原因となります。	禁止 再生中に本体の移動はしない ● ディスクが高速回転をしていますので、中のディスクを傷つけたり破損する恐れがあります。
禁止 ディスクトレイの前面部には物を置かない ● 開閉のときの障害となり、故障の原因となります。	禁止 本体を布などで覆ったり、風通しの悪い狭い場所に設置しない ● 内部に熱がこもり火災や故障の原因となります。
指示に従う 乾電池の取り扱いには注意する ● ショートさせたり、分解.加熱.火の中に投げ込んだりすると破裂してけがの原因となります。	指示に従う 使用済み乾電池は、決められた場所に捨ててください。 ● お住まいの地域で定められた分別方法に従ってお捨てください。
指示に従う 乾電池は指定された物を正しく使用する ● 新旧をまぜたり、種類の違う物を使用すると破裂.液もれによるけがや故障の原因となります。	

本製品でできること

以下のファイルを再生することができます

●再生可能メディア
・ディスク：DVD-R、DVD-RW（VR モード CPRM 含む） CD-R、CD-RW
・USB メモリ、SD カード（最大 32GB 対応）

●対応フォーマット
・DVD ビデオフォーマット、CD-DA フォーマット、MP3 フォーマット、JEPG フォーマット、MPEG4 フォーマット

※ PCで記録されたディスクでも再生できないものがあります。
またその他のディスクでも見られないことがありますが、
プレーヤーとの相性の問題で故障ではありませんのでご了承ください。

※ MPEG4については 映像コーデックXivd 音声コーデックMP3 拡張子AVIで作成されたファイルで動作確認しております。

JPEGファイル対応
ドルビーデジタルデコーダー対応
リピート機能
ズーム機能
最速32倍速早送り/早戻し再生

DVDに表示されているマークについて

DVDのディスクやパッケージには、下表のようなマークが表示されています。

マーク	名称	意味
2 ALL	リージョンコード	DVDの再生可能地域の表示です。 本製品ではリージョンコードが「2」または「ALL」と表記されているディスクが再生可能です。
2	字幕	DVDに収録されている字幕の数を表しています。リモコンの「字幕」ボタン、またはDVDのメニュー画面で字幕を切替えることができます。
3	音声	DVDに収録されている音声トラックの数を表しています。リモコンの「音声」ボタン、またはDVDのメニュー画面で音声を切替えることができます。
16:9 LB	画面アスペクト	DVDに収録されている映像のアスペクト比（画面の横と縦の比）を表しています。接続するテレビの種類にあわせて設定することができます。

リージョンコードについて
本製品はリージョンコード「2」または「ALL」のDVDに対応するよう設計されています。
リージョンコードが異なると、そのDVDディスクは再生することができません。
右記のマークがリージョンコード2のマークですので、このマークがDVDのパッケージ裏面に記載されていることをお確かめください。
※ 日本、中近東諸国、ヨーロッパ（EU）などが主なリージョンコード2の地域です。

本製品で使用できるディスクについて

本製品で再生できるディスクの種類

- CPRM対応のDVDーR／RW（VRフォーマット）ディスクを再生することができます。
- ファイナライズ済みのDVDーR／RWディスクを再生することができます。
  ただし、使用するディスクの特性、記録状態、汚れ、傷、またはピックアップの汚れ、結露などにより再生できない場合があります。
- DVDーR／RW（VRフォーマット）ディスクは、DVDビデオディスクやDVDーR／RW（ビデオフォーマット）ディスクに比べ、
  再生が始まるまでに時間がかかる場合があります。

下記のディスクは再生できません。

※ 特殊な形状のディスク（ハート形など）

※ 8cmのCD・DVD

- リージョン番号「2」「ALL」以外のDVD
- DVDーROM、CDーROM、Video CD
- DVDーRAM、DVDーAudio、PD、BD、HD DVD
- CDーR／CDーRW（音楽用CD以外のもの）
- CDーI、CDG（CDグラフィクス）、CVD、
- SACD（ハイブリットディスクで通常のオーディオCD層に記録された音は 再生することができます。
  スーパーオーディオCD層に記録された音は再生することはできません。）

ディスクについて

DVDやCD等のディスクを取扱う際は、下記の点にご注意ください。

- ディスクを持つときは、ディスクの縁をおさえながら中心の穴に人差し指を入れて持っ てください。
  ディスクの記録面には触れないでください。
- シールやテープを記録面にはらないでください。ディスクに油性ペンやボールペンで文字を書いたりしないでください。
- ディスクに付いたほこり、汚れや指紋などは、画質、音質の低下や故障の原因になります。
- お手入れは、柔らかい布でディスク中心から外に向かって軽く拭いてください。
  ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを傷めますのでご使用しないでください。
- ディスクの変形を防ぐため、使用しないときはケースに入れて、立てた状態で保管してください。
- ディスクを直射日光のあたる場所に放置しないでください。また、車の中では日差しがたいへん強くなりますので、
  ディスクを放置しないでください。

著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタルすることは、法律により禁止されています。
- ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画面は乱れます。
- 本機は、著作権保護技術を採用しており、米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。
  この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り
  家庭用およびその他の一部の観賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

同梱品

本製品には下記のものが含まれています。
はじめてご使用になる前に、全ての部品がそろっていることを確認してください。
不足しているものがある場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

◆ 取扱説明書（本書） ×1冊

◆ プレーヤー本体

◆ リモコン × 1個

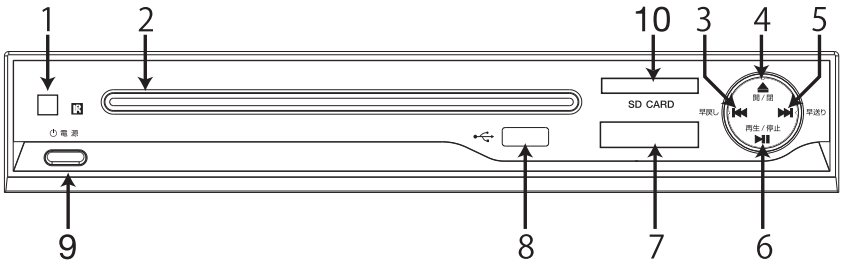
◆ AVケーブル
（映像・音声接続ケーブル）×1本

◆ HDMIケーブル×1本

単４型乾電池は付属しません。
電池は別途お買い上げ下さい。
単４型乾電池２本を使用します。

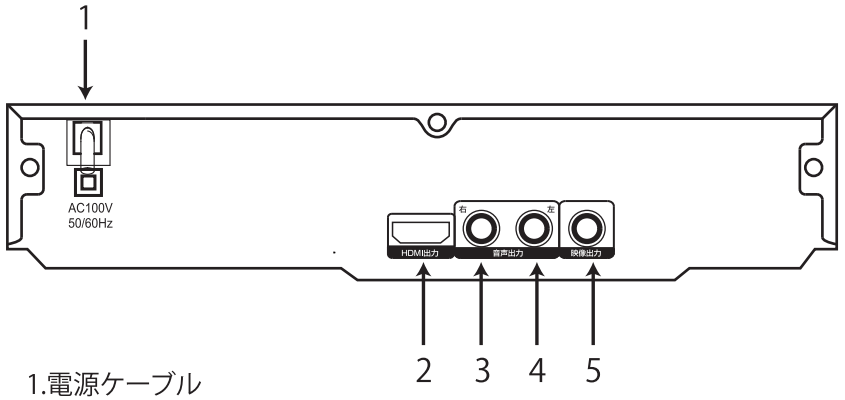
各部名称

フロントパネル



1.リモコン受光部
2.CD/DVDトレー
3.早戻しボタン
4.トレイ開／閉ボタン
5.早送りボタン
6.再生/一時停止ボタン
7.カウンター
8.USBポート
9.電源ボタン
10.SDカードスロット

バックパネル



1.電源ケーブル
2.HDMIポート
3.ステレオ音声出力(右)R
4.ステレオ音声出力(左)L
5.VIDEO出力

リモコンについて

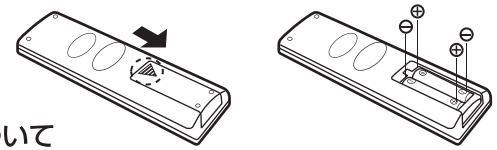
危険

電池の使用にあたっては、次の手順に従ってください。
電池を正しく使用しないと液漏れを起こしたり、破裂したりする可能性があります。

- リモコンに電池を入れる際は、リモコンのプラスとマイナスの表示に合わせて正しく入れてください。
- 電池が切れたらすぐに交換してください。電池が液漏れを起こすとさびの原因になります。液漏れを起こした場合は、液に触れないように注意してすぐに廃棄してください。新しい電池を入れる際は、必ずリモコンの電池ボックスの内部に付いた液を拭き取ってから行ってください。また、長期にわたって使用しない場合は、電池を取り外してください。
- 電池はお子様が誤って飲み込む恐れがあります。
  電池はお子様の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師の指示を受けてください。
- 他のリモコンを使う製品が、このリモコンで誤作動を起こさないことをあらかじめご確認ください。(特にリモコン式のストーブ等にはご注意ください)

リモコンの準備と使用

リモコンを使用する前に、リモコン背面の電池カバーを開け、単4乾電池2本(別売)を挿入してカバーを元に戻してください。



リモコンの使用範囲について

リモコンを使用する際は、プレーヤー本体前面の受光部から左右に各30度以内の角度で操作するようにしてください(特に本体から3m以上離れる場合)。リモコンの発信部とプレーヤー本体前面の受光部の間に、信号を遮るものがないよう注意してください。

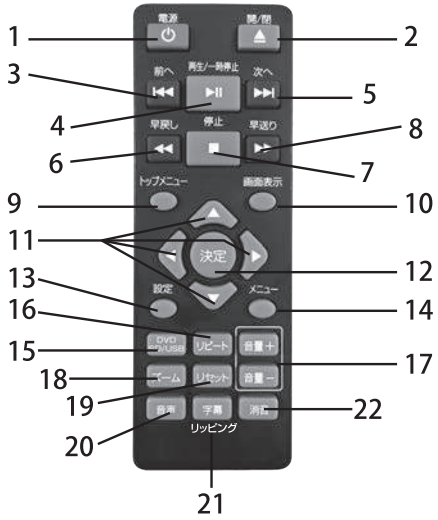
注意

- リモコンに衝撃を与えたり水をかけたり、湿度の高い場所に放置したりしないでください。
- リモコンを直射日光のあたる場所、熱を発する機器の近く、ほこりや汚れの多い場所に放置しないでください。
- プレーヤー本体前面の受光部が直射日光や強い光にさらされていると、リモコンが正常に作動しない場合があります。その場合は光があたらないようにするか、リモコンの角度を変えたり、受光部に近づけて操作してください。

電池の交換

プレーヤーがリモコンに反応しない場合は、リモコンの電池が切れている可能性があります。新しい電池に交換してください。

リモコンについて



1 電源
主電源が入っている状態での電源の入／切をします。

2 開／閉ボタン
ディスクトレイの開閉をします。

3 スキップ(前へ)
ディスクの通常再生中にボタンを押すとディスクの前のチャプター/曲に移動します。

4 再生／一時停止ボタン
音声及び映像の再生／一時停止をします。
一時停止時は再度ボタンを押すと再生に戻ります。

5 スキップ(次へ)
ディスクの通常再生中にボタンを押すとディスクの次のチャプター/曲に移動します。

6 早戻し
再生の早戻しをします。ボタンを押すたびに２×、４×、８×、１６×、３２×に速度が変わる再生ができます。

7 停止ボタン
再生を停止します。１回押すと仮停止になり「再生を押して継続」と表示され、完全に停止するには２回押して下さい。

8 早送り
再生の早送りをします。ボタンを押すたびに２×、４×、８×、１６×、３２×に速度が変わる再生ができます。

9 トップメニュー
タイトル画面の表示をします。

10 画面表示
再生時の情報を表示します。

11 方向ボタン(ナビゲーション)
カーソルの移動などで使用します。

12 決定ボタン
選択項目を決定する場合に使用します。

13 設定ボタン
設定メニューを表示します。詳細説明は、27ページ以降を参照。

14 メニューボタン
メニュー画面の表示をします。
再生したい項目、表示したい字幕の言語、聞きたい音声の言語などを選べます。
注:ディスク収録にメニューがない場合もあります。

15 DVD／SD／USBボタン
再生する元データを、DVD、SD、USBのいずれかを選びます。

16 リピート
ディスクの再生時、タイトル、チャプター、トラックを繰り返し再生することができます。

17 音量ボタン
＋ボタンを押すと大きく、－ボタンを押すと小さくなります。

18 ズームボタン
再生画像を100%、125%、150%、200%、75%、50%に拡大、縮小します。

19 リセットボタン
工場出荷時の設定に戻ります。

20 音声ボタン
ディスクの音声サウンドトラックを切り替えるときに押します。

21 字幕ボタン
ディスクの再生時に複数の字幕言語がある場合に切り替えができます。
注:ディスク収録に字幕がない場合もあります。

リッピングボタン
音楽CDをSDカードまたはUSBメモリに録音するときに押します。

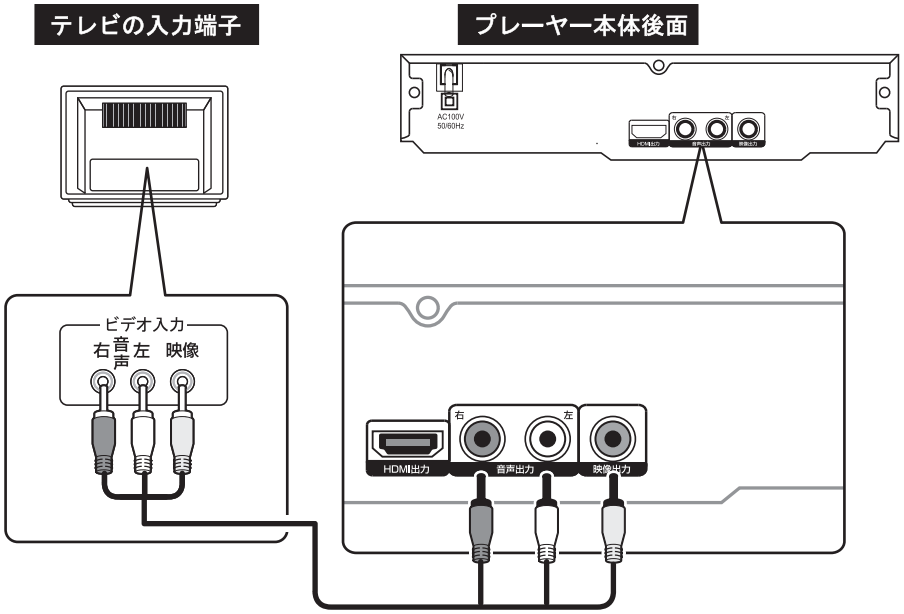
22 消音ボタン
一時的に音が消えます。元に戻すには、もう一度押します。

接続のしかた①

テレビと接続する

このプレーヤーとテレビを、付属のAVケーブルを使用して接続します。

プレーヤーの映像出力端子および音声出力端子と、テレビの映像･音声入力端子をAVケーブルで接続します。



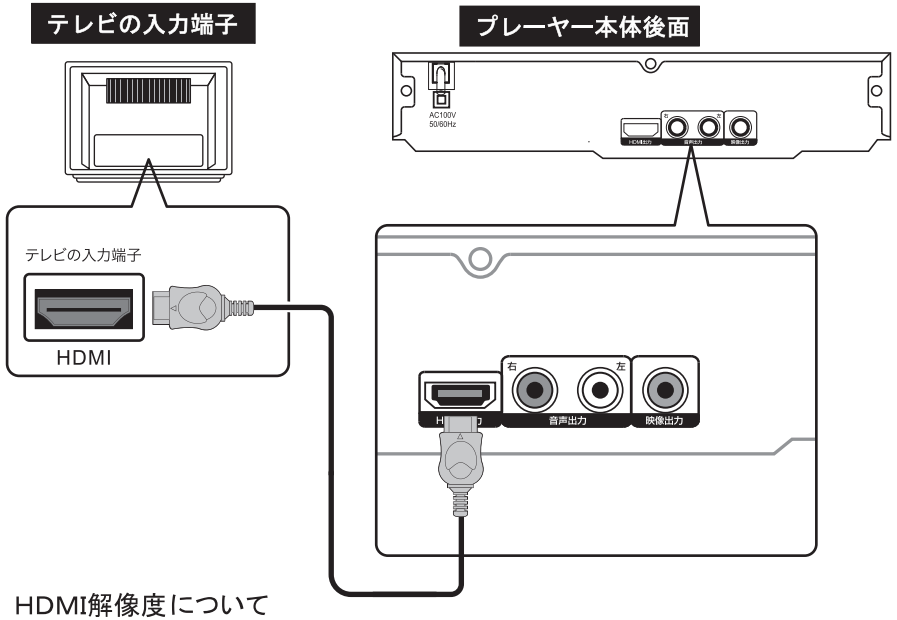
注意

※ テレビ側の操作、設定や入力端子については、テレビの説明書をご覧ください。
※ 同じ色のケーブル･端子同士を接続してください。(映像:黄、音声左:白、音声右:赤)
※ プレーヤーの映像出力とテレビの映像入力は直接接続してください。ビデオデッキ(VCR)を経由し再生するとコピープロテクションシステムにより画像が乱れたり映らない事があります

接続のしかた②

テレビと接続する（より高画質、高音質を得られる接続）

HDMI端子
付属のHDMIケーブルを使用して接続します。
HDMI入力端子を備えたテレビに接続することで、高画質の映像を
楽しむことができます。
ケーブル1本で、簡単に高精細デジタル映像信号と高音質デジタル音声
信号の接続ができます。



※ HDMI解像度について

- 解像度の変更は、ご使用のテレビの取扱説明書をよくお読みいただき
  テレビ側が対応している解像度に変更してください。

★HDMI接続のよいところ

HDMIは、デジタル専用の端子なので、デジタルの音声や映像を
劣化せずにきれいに表示することが出来ます。
また映像と音声を1本のケーブルで接続するので取り回しが楽で
見た目も良く、簡単に接続ができます。

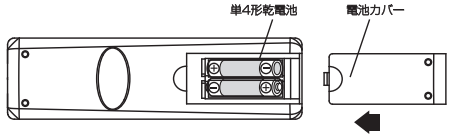
DVDの再生　基本操作

ここでは、このプレーヤーをお買い上げいただいてからDVDを再生するまでの流れを簡単にご説明いたします。各手順の詳細な内容については、本書のそれぞれの項目をご覧ください。

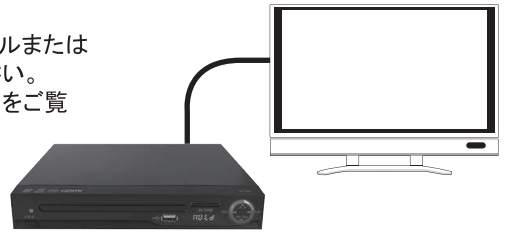
使用準備

1 リモコンに電池をセットしてください。

※ リモコンのお取扱いと注意については、
P8～9を参照してください。



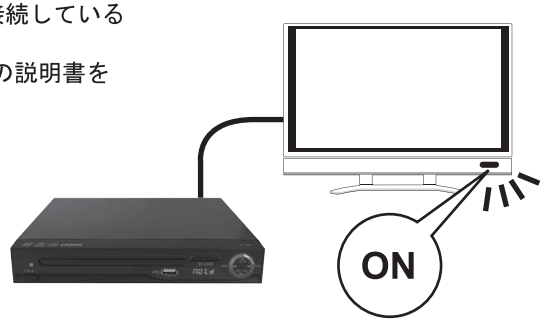
2 プレーヤーとテレビを、付属のAVケーブルまたは
HDMIケーブルを使用して接続して下しさい。
（基本的な接続方法についてはP10～11をご覧
ください）



3 プレーヤーの電源ケーブルをコンセントに挿し、
本体の主電源ボタンを押して主電源を入れてく
ださい。
※起動までに10数秒程度かかります。

4 テレビの電源を入れ、プレーヤーと接続している
入力モードに切替えてください。
（テレビの操作方法についてはテレビの説明書を
ご確認ください。）

※ テレビの入力モードが正しければ、
画面にDVDプレーヤーのトップ画面
が表示されます。



DVDの再生　基本操作

本取扱説明書では、リモコン操作を中心に説明しております。
本体での操作は、P7を参照してください。

DVDを入れる

1 リモコンの開/閉 ▲ を押してディスクトレイを開けてください。
DVDのラベル印刷がある面を上に向けてセットし、もう一度ボタンを押してディスクトレイを閉じてください。

再生の開始

1 トレイを閉じると読込みが始まり、DVDのタイトル画面が表示されます。
※読み込みにかかる時間はディスクにより異なります。

2 メニュー/タイトル画面が表示されたら、リモコンの再生/一時停止 ▶II を押すと再生を開始します。

※ 一部のディスクでは、トレイを閉じると自動的に再生が開始されます。
また、DVDのタイトル画面で「本編再生」を選択して決定ボタン (決定) を押す必要がある場合があります。

停止

1 再生中にリモコンの停止 ■ を一度押すと、再生を一時停止し、
画面に「再生を押して継続」と表示されます。
この状態でリモコンの再生/一時停止 ▶II を押すと、先ほど停止ボタンを押した場面から再生を再開します。

再生中にリモコンの停止 ■ を二度押すと、再生を完全に停止します。

危険 破損

● DVDを取出す際は、必ず完全に再生を停止してDVDの回転が止まってから取り出してください。DVDの回転中に取り出そうとすると、けがをしたりプレーヤー本体またはDVDの破損につながる可能性があります。

※ スタンバイ状態
ディスクが入っていない、および再生の停止状態が約30分続くと、本製品は自動的にスタンバイ状態になります。
復帰するためには、本体の再生ボタン ▶II 再生/一時停止 またはリモコンの電源ボタン ⏻ を押すと電源が入ります。

基本操作

停止/一時停止/再生

・停止　：再生中にリモコンの「停止」ボタンを1回押すと再生を仮停止します。

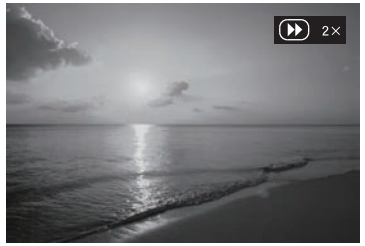
：「停止」ボタンを2回押すと再生は中止され完全停止の状態になります。

・一時停止　：再生中にDVDプレーヤーの「再生/一時停止」ボタンまたはリモコンの「一時停止」ボタンを押すと再生を一時停止します。

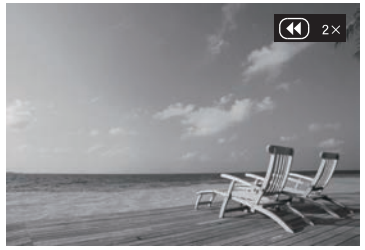
・再生　：仮停止の場所から再生を続けたい場合、または一時停止を解除するには、DVDプレーヤーの「再生/一時停止」ボタンまたはリモコンの「再生」ボタンを押してください。

基本操作

4．早送り/早戻し



・早送り　：再生中にリモコンの「早送り」ボタンを押すと2×→4×→8×→16×→32×の早送り再生と通常の再生が循環して切り替わります。



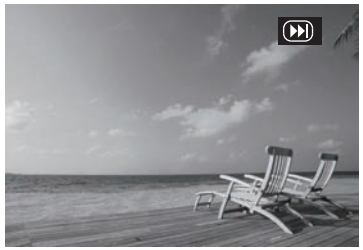
・早戻し　：再生中にリモコンの「早戻し」ボタンを押すと2×→4×→8×→16×→32×の早戻し再生と通常の再生が循環して切り替わります。

※早送り・早戻し中は音声が出ません。

※早送り、早戻し中は音声が出ません。
※上記動作中は画面にそれぞれのマークが表示されます。
　このマークは非表示にはできません。

基本操作

5．トラックの頭出し



・次　へ　：ディスクを再生中にリモコンで「次へ」ボタンを押すと次のチャプターまたはタイトルを再生します。
CDを再生中にリモコンで「次へ」ボタンを押すと、次の曲を再生します。

・前　へ　：ディスクを再生中にリモコンで「前へ」ボタンを押すと前のチャプターまたはタイトルを再生します。
CDを再生中にリモコンで「前へ」ボタンを押すと、前の曲を再生します。

6．リピート

リモコンで「リピート」ボタンを押すとタイトル、チャプター曲目、またはディスクの内容全てをリピート再生することができます。

DVD再生の場合

チャプター→タイトル→オール→オフの順で循環して切り替わります。

CD再生の場合

トラック→オール→オフの順で循環して切り替わります。

※上記動作中は画面にそれぞれのマークが表示されます。
　このマークは非表示にはできません。

USBメモリ、SDカードファイルの再生

USBメモリ、SDカードに保存したMP3音楽ファイル、JPEG画像ファイル、MPEG4動画ファイルをこのプレーヤーで再生できます。

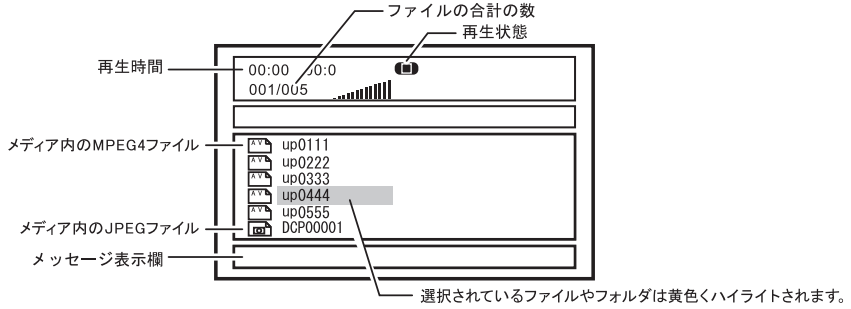
・本体電源を入れSDカードまたはUSBメモリをセットすると自動で再生が始まります。
・本体にDVDディスクまたはCDディスクが入っている場合はリモコンのSD/USB/DVDボタンを押し SDカードまたはUSBメモリを選択すると下記ファイル画面が表示されます。

※SDカードは端子を上にして挿入して下さい。

SDカードまたはUSBメモリを本体前面のSDスロット、USBポートにセットします。

※対応するSDカードまたはUSBメモリの最大容量は32GBまでです。

ファイル表示画面



※ 画面表示言語を英語に設定した場合、一部表示が異なる部分があります。

この画面での操作方法

方向ボタン △▽ でカーソルを動かして再生したいファイルを選択し、決定ボタン (決定) を押すと再生が開始されます。

※ 再生中にファイル表示画面に戻るにはリモコンの停止ボタン ■ を押します。

※ ファイル名が日本語の場合、正しく表示されないことがあります。本製品で使用する場合は、ファイル名を半角英数字で入力してください

USBメモリ、SDカードファイルの再生

注意

- USBメモリ、SDカード内に保存したMP3音楽ファイル、JPEG画像ファイル MPEG4動画ファイルデータを表示する際はファイル一覧表示となります。 フォルダー表示は出来ません。
- USBメモリ、SDカードの最大認識容量は32GBまでです。

MPEG4（動画）ファイル再生についての注意

注意

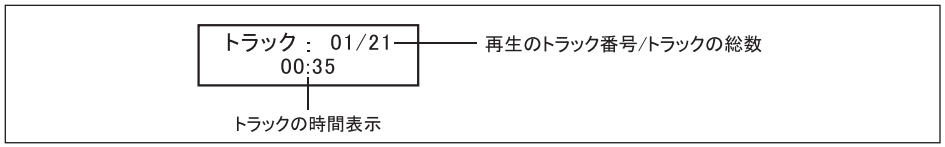
- MPEG4については 映像コーデックXivd 音声コーデックMP3 拡張子AVIで作成されたファイルで動作確認しております。
- MPEG4ファイルはパソコン等を使用して作成することが出来ます。 作成方法につきましては、パソコンやソフトウェアの説明書をご確認下さい。
- このプレーヤーで使用する場合は、フォルダー名とファイル名を、半角英数字で入力してください。
- MPEG4ファイルであっても、ファイルの作成方法や作成した機器によっては、このプレーヤーで再生できない場合があります。独自の形式で作成されていたり、専用機や専用ソフト以外で再生できないよう暗号化されているものは再生できません。
- MPEG4ファイルが再生できない場合は、ファイルが壊れているか、このプレーヤーでは再生できないファイルです。他のプレーヤーで再生できてもこのプレーヤーでは再生できない場合があります。
- 携帯電話やビデオカメラで撮影、保存したSDカードなどを直接挿入しても再生できない場合があります。 詳しくは動画撮影する機器の取扱説明書をご確認下さい。

音楽CDの再生

音楽CDの再生

このプレーヤーでは音楽CDを再生することができます。
※ CDのセット方法については、P13をご覧ください。

CDをプレーヤーにセットすると、下記の画面が表示され、自動的に再生を開始します。



CDの再生では、下記の操作をDVDと同様に行うことができます。
詳細については、下記の該当ページをご覧ください。

- 停止 ----------P14をご覧ください
- 一時停止 ----------P14をご覧ください
- 早送り・早戻し ----------P15をご覧ください
- チャプターの移動（CD再生時はトラックの移動になります） ----------P16をご覧ください

再生情報の表示

再生中にリモコンの画面表示ボタン 画面表示 を押すと、下記のように再生に関する情報を画面に表示することができます。

シングル経過時間 → シングル残り時間 → トータル経過時間 → トータル残り時間

ボタンを押すたびに、表示される情報が切替わります。

リピート再生

リピートボタンを押すと以下のようなリピート再生ができます。

- トラック　：選択した曲のみリピート再生されます。
- オール　：全曲がリピート再生されます。
- オフ　：リピート機能を解除します。

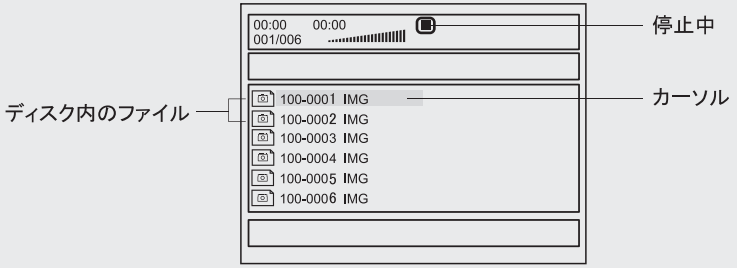
トラック → オール → オフ(表示なし)

JPEGファイルの再生

JPEGファイルの再生

このプレーヤーでは、パソコンやデジカメ等で作成したJPEGのファイルや、CDやDVDに保存したものを再生することができます。
※ CD、DVDのセット方法については、P13をご覧ください。

JPEGファイルが記録されたCDやDVDをプレーヤーにセットすると、自動的に再生が開始され、下記のファイル選択画面が表示されます。



この画面での操作方法

方向ボタン ▲▼ でカーソルを動かして再生したいファイルを選択し、決定ボタン 決定 を押すと再生が開始されます。

※ 再生中にファイル表示画面に戻るにはリモコンの停止ボタン ■ を押します。

※ ファイル名が日本語の場合、正しく表示されないことがあります。本製品で使用する場合は、ファイル名を半角英数字で入力してください

注意

- JPEGファイルは、最も一般的な画像ファイルの形式です。デジタルカメラなどで撮影した映像は、通常JPEGファイルとして保存されます。JPEGファイルの作り方やCDの作成の仕方については、デジタルカメラやパソコン、作成ソフトの説明書をご覧ください。
- このプレーヤーで使用する場合は、フォルダ名とファイル名を、半角英数字で入力してください。
- JPEGファイルが再生できない場合は、ファイルが壊れているか、このプレーヤーでは再生できないディスクです。他のプレーヤーで再生できてもこのプレーヤーでは再生できない場合があります。
- ファイルの容量によって、再生速度や選択速度が遅くなる場合があります。
- MP3音楽ファイル、JPEG画像ファイル、MPEG4動画ファイルデータを表示する際はファイル一覧表示となります。フォルダー表示は出来ません。

JPEGファイルの再生

ズーム表示

リモコンのズームボタンを押すと下記の様に画像が変ります。

ズーム100% → ズーム125% → ズーム 150% → ズーム 200% → ズーム 75% → ズーム 50%

※ 表示倍率は数字の倍率とは異なります。
画像が拡大表示されている時に方向ボタンを押すと他の部分の画像を見ることが出来ます。

※ ズーム再生中はシングルリピート状態になります。
通常再生に戻す時はズーム機能を解除してください。

画像の回転と反転

再生中にリモコンの方向ボタンで画像を回転/反転させることができます。

- 上ボタン △ を押すと画像を上下に反転
- 下ボタン ▽ を押すと画像を左右に反転
- 右ボタン ▷ を押すと画像を90度右に回転
- 左ボタン ◁ を押すと画像を90度左に回転

停止

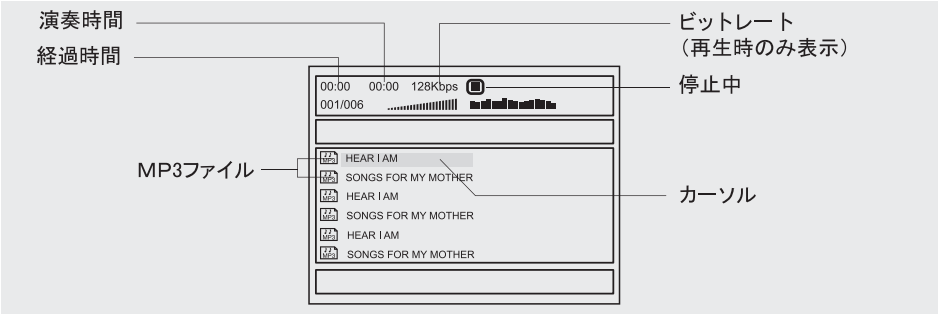
再生中に停止ボタンを押すと、メニュー画面を表示します。
リモコンの方向ボタンで、選択して再生してください。

MP3ファイルの再生

MP3ファイルの再生

このプレーヤーでは、パソコンで作成したMP3のファイルを、CDやDVDに保存したものを再生することができます。
※ CD、DVDのセット方法については、P13をご覧ください。

MP3ファイルが記録されたCDやDVDをプレーヤーにセットすると、自動的に再生が開始され、下記のファイル選択画面が表示されます。



この画面での操作方法

方向ボタン △ ▽ でカーソルを動かして再生したいファイルを選択し、決定ボタン 決定 を押すと再生を開始します。

※ 画面のファイル選択画面でファイルが選択されていないと、決定ボタン 決定 を押しても再生は開始されません。

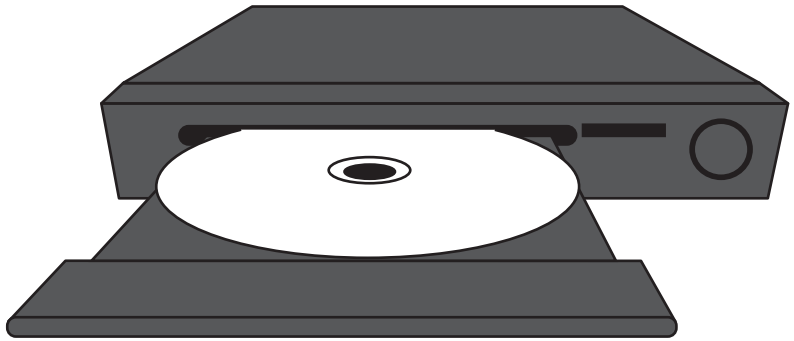
注意

- MP3は、現在最も一般的な音声データのフォーマットです。
オリジナルの音声データを圧縮することができ、MP3対応のプレーヤーも数多く市販されています。
- MP3ファイルは、パソコン等を使用して作成することができます。
作成方法につきましては、パソコンやソフトウェアの説明書をご確認ください。
- このプレーヤーで使用する場合は、フォルダ名とファイル名を、半角英数字で入力してください。
- MP3ファイルであっても、ファイルの作成方法や作成した機器によっては、このプレーヤーで再生できない場合があります。独自の形式で作成されていたり、専用機や専用ソフト以外で再生できないよう暗号化されているものは再生できません。
- MP3ファイルが再生できない場合は、ファイルが壊れているか、このプレーヤーでは再生できないディスクです。他のプレーヤーで再生できてもこのプレーヤーでは再生できない場合があります。
- MP3音楽ファイル、JPEG画像ファイル、MPEG4動画ファイルデータを表示する際はファイル一覧表示となります。フォルダー表示は出来ません。

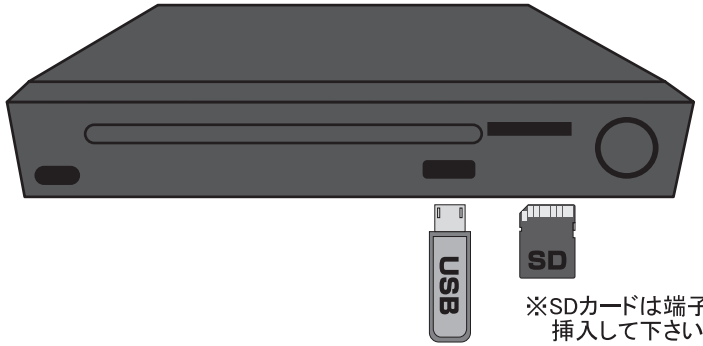
CD リッピング（ダイレクト録音）機能

本製品では音楽 CD のデータをパソコンや MP3 プレーヤーで読み込み可能な MP3 形式に変換（リッピング）して、SD カードまたは USB メモリ内に保存することができます。
本体電源ボタンまたはリモコンの電源ボタンを押し、プレーヤーに音楽 CD と SDカードまたは USB メモリをセットします。
※使用可能な SD カード、USB メモリの容量は 32GBまでです。

1. 音楽 CD をプレーヤーにセットします。



2. SDカードまたはUSBメモリを本体前面のSDスロット
USBポートにセットします。

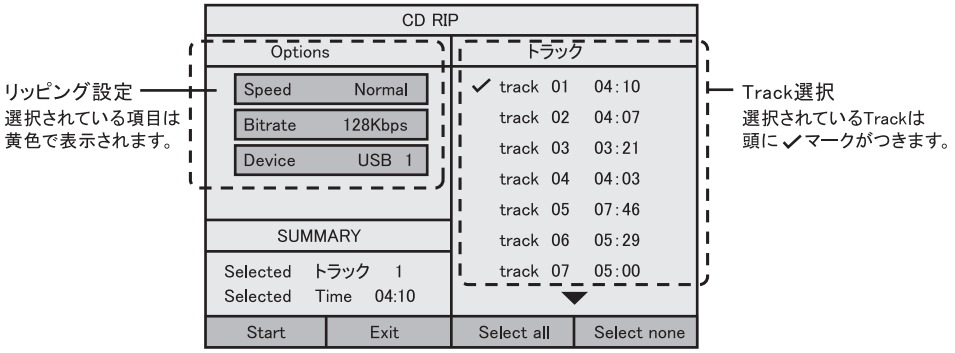


※SDカードは端子を上にして
挿入して下さい。

CD リッピング（ダイレクト録音）機能

音楽CDとSDカードまたはUSBメモリをセットし、リモコンのリッピングボタンを押すと、CDリッピング設定画面が表示されます。
この画面でリッピングの設定と変換するTrackの選択をおこないます。

※ SDカードまたはUSBメモリが本体前面のSDスロット、USBポートに接続されていないと変換が開始されません。



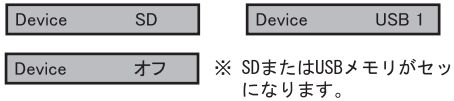
◆ リッピング設定

リモコンの上下方向ボタンで設定項目を選択します。
リモコンの決定ボタンを押すたびに各項目で下記のように設定が変わります。

●変換速度

●ビットレート

●保存先デバイスの選択



※ SDまたはUSBメモリがセットされていない場合は左記の表示になります。

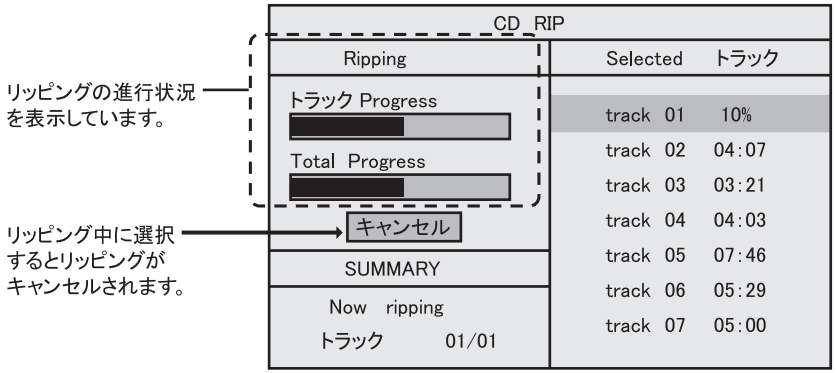
◆ Track選択

リモコンの右方向ボタンでTrack選択へ移動します。
リモコンの上下方向ボタンで変換したいTrackを選び決定ボタンを押します。

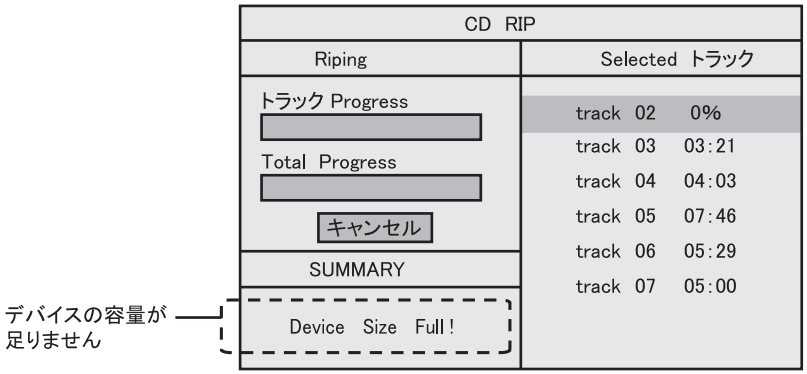
Select all ですべてのTrackが選択できます。
Select none で何も選択されていない状態になります。

CD リッピング（ダイレクト録音）機能

リッピング設定をし、Trackを選択したら [Start] を選び決定ボタンを押します。
下記の表示になり、リッピングが開始されます。



保存先デバイスの空き容量が足りない場合は下記のような表示になります。

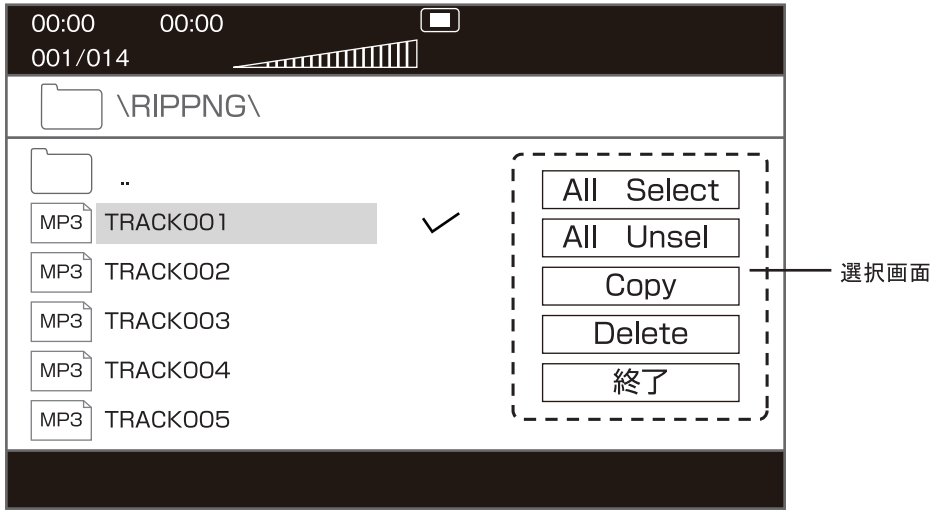


CDリッピングを終了する場合は [Exit] を選び決定ボタンを押します。

変換されたTrackは、保存先USBデバイスに［RIPPNG］フォルダが作成され、
その中に[TRACK001]、[TRACK002]・・・として保存されます。

CD リッピング（ダイレクト録音）機能
データの削除、コピーなど

CDリッピング（ダイレクト録音）したSDカードまたはUSBメモリ内のファイルを削除またはコピーすることができます。
本体にSDカードまたはUSBメモリを差し込むと自動でファイル表示画面を表示します。
次にリモコンのリッピングボタンを押すと選択画面が表示されます。



リモコンの十字キーで削除またはコピーするファイルを選択しリモコンの決定ボタンを押すとファイルの右にチェックが付きます。ファイル表示画面の選択画面の中から削除またはコピーを選択しリモコンの決定ボタンで削除またはコピーします。

All Select	・・すべてのファイルにチェックを付けます。
All Unsel	・・すべてのファイルのチェックを外します。
Copy	・・チェックを付けたファイルをコピーします。
Delete	・・チェックを付けたファイルを削除します。
終了	・・選択画面を終了します。

※ファイルのコピーはSDカード、USBメモリにすることができます。

※SDカード、USBメモリからCDディスクにコピーすることはできません。
※ファイルのコピーはSDカード、USBメモリの両方が本体に差し込まれてる状態でないとコピーすることはできません。

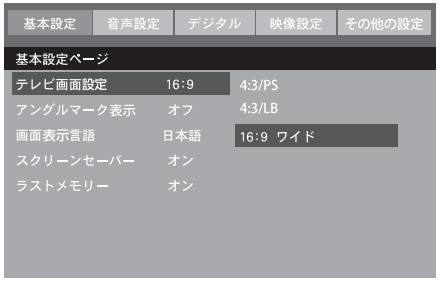
システム設定　1．基本設定

※ 注意

システム停止状態で「設定」ボタンを押すと、設定画面が表示されます。設定可能な項目には「基本設定」「音声設定」「デジタル」「映像設定」「その他の設定」があります。
「↑↓←→」ボタン及び「決定」ボタンにより設定を変更することができます。設定値は即座に反映され、どの状態でも「セットアップ」ボタンによりメイン画面に戻ります。
ディスク再生中に「セットアップ」ボタンを押すと、設定画面が表示され設定が変更できます。

「その他の設定」はDVDやCDを再生中、または一時停止、ストップボタンを1回押した状態では設定出来ません。ストップボタンを2回押すか、ディスクを取り出してから設定してください。

基本設定

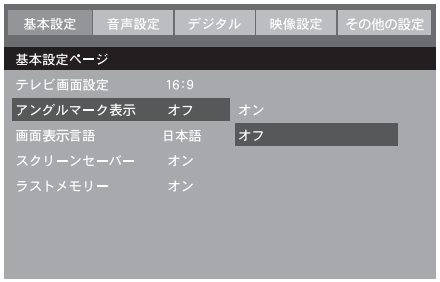


テレビ画面設定

本製品は16:9比率のテレビ画面専用です。
4:3比率のテレビ画面には未対応となります。

※16:9ワイド以外の項目は使いません。

※4:3比率画面のDVDソフトウェアを再生する場合はテレビ側の設定を4:3設定に変更してください。設定方法等はテレビの取扱説明書にてご確認ください。



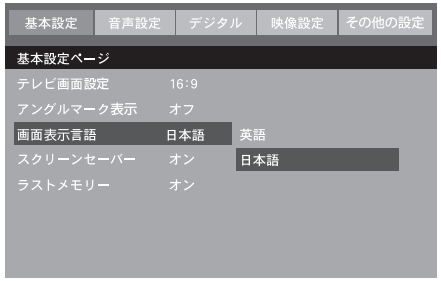
アングルマーク表示

オンを選択すると、再生開始時に数秒間、画面にアングルマークが表示されます。
オフを選択するとアングルマークは表示されません。

※アングルのデータが記録されていないディスクではオンにしても画面に表示されません。

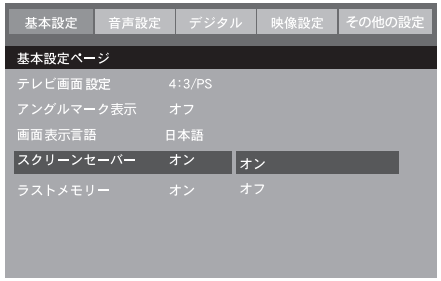
システム設定　1．基本設定

基本設定のつづき



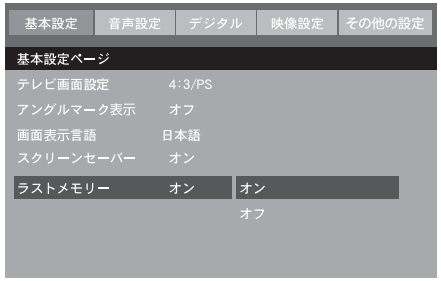
画面表示言語

設定、操作時に使用する言語です。英語、日本語の表示を選択できます。



スクリーンセーバー

スクリーン保護機能のオン・オフができます。オンを選択すると、映像及び音声が動作しない状態で、約5分ほど経過するとスクリーンセーバーが作動します。

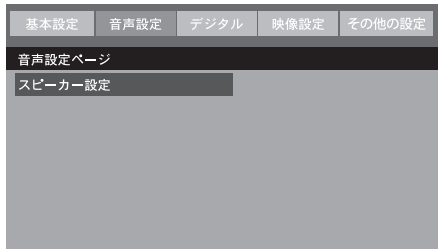


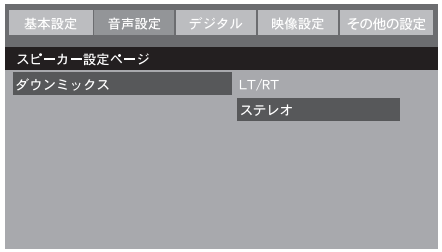
ラストメモリー

ラストメモリーはオンに設定すると、電源をオフにしても次に再生ボタンを押した時に続きから再生することができる機能です。

システム設定　2．音声設定

音声設定





スピーカー設定

音声設定ページから〔スピーカー設定〕→〔ダウンミックス〕を選択してください。

ダウンミックス

・LT/RT　：選択するとディスク上のオリジナル音声がDolby Pro Logic形式で収録されている場合、劇場のような音響効果が得られます。

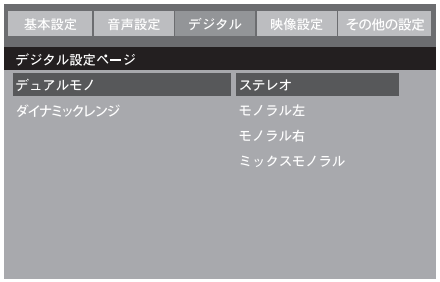
・ステレオ：ステレオ信号が出力されます。

※工場出荷時はステレオ

※ドルビー及び5.1chサラウンド形式で収録された音声は、通常のステレオ音声として出力されます

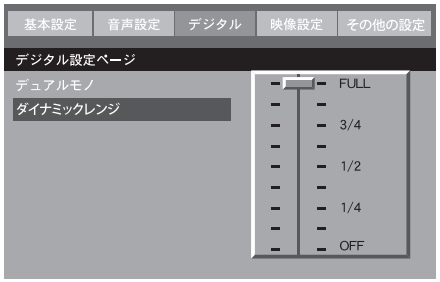
システム設定　3．デジタル設定

デジタル設定



デュアルモノ

デジタル設定ページから〔デュアルモノ〕を選択してください。ステレオ・モノラル左・モノラル右・ミックスモノラルから選択できます。



ダイナミックレンジ

※本製品ではダイナミックレンジの設定は
対応していません。
通常のダイナミックレンジで出力されます。

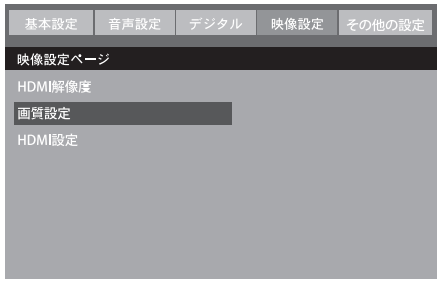
システム設定　4．映像設定

映像設定

HDMI解像度

HDMIで出力する解像度を設定します。

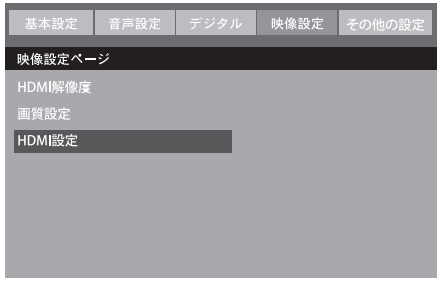
※工場出荷時はNTSC-720p
※1080i等に設定は可能ですがDVD規格の
上限以上には画質は向上しません



画質設定

画質設定で下記の画質の調整が出来ます。

・シャープネス
・ブライトネス
・コントラスト
・ガンマ
・色合い
・彩度



HDMI設定

HDMI設定で下記の調整が出来ます。

HDMI出力設定　オン／オフ
※工場出荷時はオン

HDMIオーディオ設定　自動／PCM
※本製品ではPCM固定

システム設定　5．その他の設定

その他の設定　（ディスクが入っているときは選択できません）

テレビタイプ

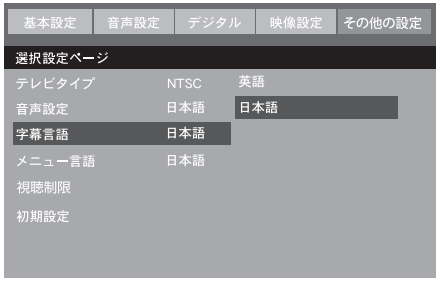
国によって、ビデオ出力方式が異なります。

・本製品を外部のテレビに接続する際のビデオ出力の設定を行うことができます。
本製品は、NTSC（米国、日本、その他の国で使用）と、PAL（ヨーロッパなどの国で使用）の両方のビデオ出力方式に対応しています。お使いの接続機器のテレビ方式に合わせて設定してください。

●日本でご使用の場合は、「NTSC」に設定してください。

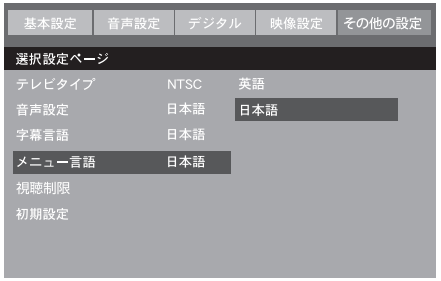
音声設定

ディスクの再生時の音声の言語を選択することができます。



字幕言語

ディスクの再生時の字幕の言語を選択することができます。



メニュー言語

ディスクのメニューの言語を選択することができます。

システム設定　5. その他の設定

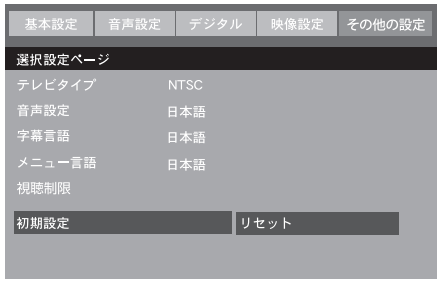
視聴制限

本製品で再生するDVDに視聴制限(年齢制限)をかけたい場合に変更します。

※この機能は視聴するDVDに視聴制限が無い場合は機能いたしません。

※視聴制限を変更するとパスワード入力の画面が出ます。
パスワードは「0000」と入力してから「決定」ボタンを押してください。

※工場出荷時は「ADULT」(制限なし)です。



初期設定

工場出荷時の設定に戻します。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったときは、修理に出す前に下記の項目をもう一度チェックしてください。
それでも正常に作動しない場合は、弊社にご連絡いただくか、お買い上げ販売店にご相談ください。

電源が入らない	● 電源プラグは正しく差し込まれていますか。 ● リモコンの電池が消耗していませんか。 ● 本体の主電源はONになっていますか。
画面が映らない 乱れる	● ディスクが正しくセットされていますか。 ● ディスクに変形や破損、傷や汚れがありませんか。 ● ケーブルが正しく接続されていますか。 ● 本体やテレビ/AV機器の電源が入っていますか。 ● テレビはビデオ/AVモードに切替えてありますか。 ● ビデオデッキを経由してテレビに接続すると、コピーガード信号により画面が乱れることがあります。直接テレビに接続してください。 ● 電波を発生する機器の近くで使用していませんか。 ● テレビとの接続に使用している端子にあわせて、設定画面で映像出力を正しく設定してください。 ● テレビの設定がPAL設定になっていませんか。
音が出ない、ひずむ、一部のスピーカーからしか音が出ない	● テレビ、AV機器またはプレーヤーの音量を調節してください。 ● テレビが消音に設定されていませんか。 ● ディスクが正しくセットされていますか。 ● ディスクに変形や破損、傷や汚れがありませんか。 ● ケーブルが正しく接続されていますか。 ● 本体やテレビ/AV機器の電源が入っていますか。 ● テレビ/AV機器の入力の設定･切替が正しく設定されていますか。 ● スピーカーは正しく接続されていますか。
再生ができない	● ディスクは入っていますか。 ● ディスクのリージョンコードは正しいものですか。 ● ディスクに傷や汚れがあったり認識できないものは再生できません。 ● 本体内部に結露が発生している可能性があります。 ● プレーヤーにセットしても再生しないものは認識不可能ディスクです。
音声･字幕の切替ができない、消せない	● 再生しているディスクに複数の音声･字幕が記録されていない可能性があります。 ● 操作が禁止されているディスクを再生していませんか。 ● ディスクによっては、DVDのメニュー画面からでないと音声･字幕の切替ができないものがあります。

仕様

映像方式		NTSC/PAL	
電源		AC100V 50/60Hz	
消費電力		10W	
外形寸法		幅225 x 奥行235 x 高さ55 mm(突起部含まず)	
重量		約1,030g	
使用環境		温度：5℃～35℃（結露なきとき） 湿度：41～91%（結露なきこと） 動作姿勢：水平	
端子部	映像出力	HDMI端子×1	VIDEO OUT RCA 端子
	音声出力		ステレオ 2ch（L / R） RCA 端子
	USBポート	USBポート×1	
	SDカード	SDカードスロット× 1	
再生可能メディア		**DVD-R、DVD-RW（VR モード CPRM 含む） CD-R、CD-RW SD/USB メモリ（最大 32GB 対応）**	
対応フォーマット		**DVD ビデオフォーマット、CD-DA フォーマット MP3 フォーマット、JEPG フォーマット、MPEG4 フォーマット**	
付属品		HDMIケーブル×1本、AVケーブル×1本、リモコン×1 取扱説明書（本書）×1冊	

※外観および仕様は改良のため通知なしに、変更および更新することがあります。ご注意ください。

※地デジを録画したデータをDVD-R、DVD-RWに記録する場合は必ずCPRM対応ディスクを使用してください。PC等で使用するデータ用ディスク等では再生出来ません。またCPRM対応ディスクの読み込みには時間がかかる場合があります。

※DVD-R、DVD-RWで記録するデータは、VRモードで記録し、ファイナライズ処理をしてください。これ以外のモードで記録したディスクは再生しません。またファイナライズ処理をしないディスクも再生しません。CD-R、CD-RWにMP3やJPEGを記録した場合もファイナライズ処理を必ずしてください。

※DVD-R、DVD-RW、CD-R、CD-RWで記録したデータは、ディスクのキズや汚れ等があると再生出来ない場合があります。また、ディスクによっては相性等にて再生出来ない場合があります。

地デジ放送を録画したディスクを再生する場合

本製品は地デジ放送を録画したディスクの再生に対応していますが再生するためには下記の条件を満たしている必要があります。

1 . 録画するDVD-RメディアまたはDVD-RWメディアがCPRM対応ディスクと記載されていること

コンピューターデータ記録用DVD-R/DVD-RWでは地デジ放送の記録は再生出来ません。必ずCPRM対応ディスクをご使用ください。
また、DVD-RAMやDVD+R等のメディアは未対応です。

2 . 録画する地デジ番組をDVD-RメディアまたはDVD-RWメディアに書き込む際にVRモードで記録されていること

ブルーレイディスクレコーダーやDVDレコーダーでメーカー独自規格のダビングモードで記録したディスクは再生出来ません。必ずVRモードで記録してください。

独自規格モード例……AVCRECモードやHDVRモードなど

3 . 録画する地デジ番組をDVD-RメディアまたはDVD-RWメディアに書き込んだあとにファイナライズ処理がされていること

ブルーレイディスクレコーダーやDVDレコーダーでファイナライズ処理をしないと録画した機器以外では再生出来ません。
必ずファイナライズ処理を実行してください。

ファイナライズ処理の方法は録画した機器の取扱説明書をご確認ください。

ご注意

DVD-R/DVD-RWはキズや汚れ、熱や直射日光に弱く、保管の状態により読み取りが困難になる場合があります。また記録、再生する機器との相性により、再生が出来ない場合があります。また高速ダビング等で記録したディスクでは再生出来ない場合があります。

保証とアフターサービス

保証書

●この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証書欄の『お買い上げ年月日』と『販売店印』の記入をお受けください。

●保証期間はお買い上げの日から1年間です。詳細は保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

●本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。

●補修用性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。

●消耗部品のご注文などについては販売店にご相談ください。

保証期間中は

お買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理致します。

保証期間中であっても有料となる場合がございます。

保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載のお買い上げの販売店かキュリオムサポートセンターにお問合わせください。

※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。

キュリオムサポートセンター

ナビダイヤル® **0570-00-9106**

受付時間	メールでのお問い合わせ
月～金　午前10時～午後5時30分 （土・日・祝祭日・年末年始を除く）	E-mail：support@qriom.com ホームページ: http://www.qriom.com

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを受託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

愛情点検	長年ご使用の機器の点検をぜひ		
	このような症状はありませんか	●電源ケーブルのコードが傷んでいる ●煙が出る ●変な臭いがする ●その他の異常や故障がある	故障や事故防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

※本機を廃棄される場合は、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。